

避難母子の保育料助成

山形のNPO通じ米団体

災害支援などを行っている

「インターナショナル・

メディカル・コープス」(ア

メリカ、IMC)が、交流

のある認定NPO法人「I

VY」(本部・山形市)を

通じ、福島県から本県に避

難している母子に保育料の

助成を行うことになった。

併せてIVYは避難者のた

めの直営保育所「あいびい

保育園」(同市小白川町1

丁目)の保育料を値下げし、

一律1人1万円とする。い

ずれも11月から。

助成は、避難生活の経済

支援などが目的。福島第1

原発事故の影響で、福島県

から本県に母子だけで避難

し、母親が子どもを保育園

・幼稚園に預け就労、就職

活動している家庭が対象。

2万5千円を上限に月額保

育料の半額を助成する。

期間は11月から来年4月

までの最長6カ月間で、対

象は50〜60世帯。IVYが

面接し、就労意欲や家計に

対する保育料の負担状況な
どを踏まえて決定する。助

成開始後3カ月以上経過し

ても就職できない場合は再

審査を行う。第1次申請の

締め切りは11月10日。メー

ルやファクスで申し込む。

「あいびい保育園」の保

育料は、これまで3歳未満

2万5千円、3歳以上2万

3千円、2人目以降1万5

千円だった月額保育料を年

齢、きょうだい数にかかわ

らず一律1人1万円にす

る。園児は生後6カ月から

就学前まで引き続き募集

中。問い合わせはいずれも

IVY0233(6334)9

830。ファクス023(6

34)98884。メールア

ドレスLER04525@nifty

.com